

1年生が造園技能士検定に向けて、練習を開始しました!!

環境デザイン科では、2年生の夏休みに造園技能士検定3級を全員で受験しています。実技試験の内容を学習することで、3年次の坪庭作庭に必要な技術を身に付けることができます。今回は竹垣の作成の様子を紹介します!



まずは穴を掘るところから!
これが一番しんどい……。写真を見てわかる通り、膝をついての作業になります。慣れない作業に苦戦しながら、掘った穴に柱を入れて真っすぐになるよう、立てていきます。



そのあとは、竹垣の竹を切っていきます。まず、**立子** (たてこ) と **胴縁** (どうぶち) を作ります。立子とは、竹垣の縦の線をつくる竹のこと。胴縁とは、竹垣の横の線をつくる竹のことです。胴縁の2本が同じ太さの竹になるように、1本の竹から「立子→胴縁→立子」と切ります。



左の写真の黒い縄は**シュロ縄**と言います。シュロ縄を使って竹を結び、固定していきます。手が真っ黒になるまで頑張りました👊